

# 平成 24 年 第 1 回 定例議会

## 平成 24 年度当初予算など 51 議案等を審議



(全議員で構成される予算特別委員会では、常任委員会の所管部門ごとに審査を行った)

### H24 当初予算総額 335 億 9,661 万円 前年比 1 億 2,086 万円・0.4% 増

一般会計		歳入主なもの		
財源別	予算額		前年度比較	
	金額	構成	金額	増減率
自主財源	67 億 5,163	32.9	△ 1 億 7,963	△ 2.6
市 税	57 億 132	27.8	△ 1 億 8,197	△ 3.1
依存財源	137 億 4,424	67.1	3 億 2,693	0.2
地方交付税	45 億 4,000	22.2	1 億 4,000	3.2
国県支出金	49 億 3,950	24.1	4 億 7,001	10.5
市 債	29 億 4,330	14.4	△ 2 億 4,780	△ 7.8
地方譲与税	3 億 1,745	1.5	△ 1,180	△ 3.6
交付金	10 億 398	4.9	△ 2,347	△ 2.3

一般会計		歳出主なもの		
財源別	予算額		前年度比較	
	金額	構成	金額	増減率
義務的経費	92 億 3,454	45.1	△ 4,474	△ 0.5
人件費	40 億 2,985	19.7	△ 7,351	△ 1.8
扶助費	36 億 1,580	17.6	81	0.0
公債費	15 億 8,887	7.8	2,795	1.8
投資的経費	40 億 4,183	19.7	2 億 8,429	7.6
普通建設費	40 億 4,183	19.7	2 億 8,429	7.6
その他経費	72 億 1,950	35.2	△ 9,224	△ 1.3
物件費	24 億 719	11.7	△ 9,306	△ 3.7
補助費等	23 億 5,590	11.5	△ 2,836	△ 1.2
繰出金	20 億 9,079	10.2	△ 1 億 853	△ 4.9

全 10 会計						
会計別		予算額	前年度比較			
			金額	増減率		
一般会計		204 億 9,588	1 億 4,730	0.7		
特別会計	国民健康保険（事業）	57 億 9,724	△ 1 億 1,594	△ 2.0		
	国民健康保険（直診）	1 億 7,468	△ 1,103	△ 5.9		
	後期高齢者医療保険	3 億 7,696	2,455	7.0		
	介護保険（事業）	28 億 3,782	△ 2,216	△ 0.8		
	介護保険（サービス）	301	△ 24	△ 7.6		
	下水道	18 億 962	5,461	3.1		
	農業集落排水	4 億 890	1 億 7,765	76.8		
	戸別浄化槽	7,424	310	4.4		
	霊園	1,319	9	0.7		
	企業会計	水道	収益	収入	7 億 4,466	△ 2,259
支出			7 億 3,226	△ 3,161	△ 4.1	
資本		収入	4 億 7,986	3,883	8.8	
		支出	6 億 5,545	△ 4,776	△ 6.8	
病院		収益	収入	2 億 966	△ 5,863	△ 21.9
		支出	2 億 198	△ 2,814	△ 12.2	
資本		収入	—	—	—	
		支出	1,532	△ 2,954	△ 65.8	
歳入（収入）計		334 億 2,578	2 億 1,554	0.6		
歳出（支出）計		335 億 9,661	1 億 2,086	0.4		

(単位：万円・%、増減率：△は減、小数点第 2 位を四捨五入)

当初予算・・・新年度が始まる前に、年度内（4月から翌年3月末まで）における収入と支出を見積ったものの総計。予算を成立させるためには議会の決定が必要となる。

# 平成 24 年度の当初予算を審査

## 予算特別委員会 Q & A

平成 24 年の第 1 回定例議会が 3 月 5 日から 19 日までの 15 日間の会期で開かれ、平成 24 年度の当初予算を中心に 51 件の議案等について審議しました（審議結果 8 ページ）。

その中で、3 月 9 日、12 日の 2 日間にわたり、24 年度の当初予算（全 10 会計）を審査するため、予算特別委員会を開催しました。委員会での主な質疑応答の内容についてお知らせします。

### 市政全般・市民生活・消防

#### 震災に係る家屋分の一 減価を実施

**Q** 昨年より固定資産税が 10・2%減少しているが震災による減免率は含まれているのか？

**A** 半壊以上の家屋 210 棟については損耗残価を掛け合わせ、それ以外の約 4 万戸の家屋については、税額を一律 2% 掛け合わせた

市税の主なもの（当初予算、現年度分）

項目	H24 年	H23 年	比較増減	増減率	
市民税	個人	19 億 800	19 億 7,200	△ 6,400	△ 3.2
	法人	3 億 8,900	3 億 9,600	△ 700	△ 1.8
固定資産税	27 億 8,987	29 億 5,035	△ 1 億 6,047	△ 10.2	
たばこ税	3 億 5,600	3 億 1,544	4,055	12.9	
軽自動車税	1 億 500	1 億 800	△ 300	△ 2.8	

（単位：万円、%）

減額での積算を行っています。さらに、固定資産税は 24 年度が評価替えの年であることから、評価額の減額と災害による減免も含めての 10・2% となっています。

#### 地方交付税に算入される 合併特例債の償還金

**Q** 普通地方交付税に合併特例債の元利償還金がどれぐらい算入されているのか？

**A** 24 年度に償還する元利償還金見込み額は、元金の 2 億 2,303 万 4,000 円と、利子の 4,049 万 8,000 円を合わせて、2 億 6,353 万 2,000 円となります。そのうち、元利償還金の 70% にあたる 1 億 8,434 万 6,000 円が、普通交付税の基準財政需要額に算入されます。

#### 美野里地区から個別受信機を設置 防災行政無線放送施設整備事業

**Q** 24 年度、美野里地区から工事が始まる防災無線個別受信機の設置は各世帯に 1 台は無償で設置されるが、後から設置する（自己負

担する）場合の 1 基あたりの金額はいくらになるか？

**A** 発注台数等により入札金額が変動すると思われませんが、設計段階では約 9,000 台を予定しており、1 台当り 5 万 5,000 円を想定しています。

#### 放射線対策事業

**Q** 放射線対策事業で臨時職員の 3 か月分の賃金が計上されているが、その業務内容は？

**A** 食品に含まれる放射能を測定するため、高性能の測定器を扱うほか、放射線対策に関する情報の収集や、アドバイザーとしての専門的な知識を活用しています。

○ 食品に対する放射能の安全性の確認はこれからが大切。臨時職員の雇用を延長して、市民の安全を守っていただきたい。



専門的な知識を持つアドバイザーが、検査の正確性の向上と丁寧な相談対応に努めている

（写真中央が放射能測定器）

租税債権管理機構?・・・市から移管を受け、市税、個人県民税の滞納整理の他、財産の調査や差押、インターネットによる差押財産(不動産など)の公売を実施している。

## 教育・福祉・医療

### 放課後子どもプラン 定員オーバーしたときの対応は

**Q** 放課後子どもプラン事業で、定員を超える希望があったときの対応は?

**A** 学童保育を行っている民間保育園を紹介し、放課後の居場所を確保しています。

**Q** 特に、羽鳥小学校は空き教室がなく不便をきたしているが改善策は?

**A** 学校敷地内に専用教室を建築する予定です。

### 給食センターの維持費と給食費

**Q** 電気料値上げにより、小美玉学校給食センター光熱費の負担増が懸念される。見込み額は?

**A** 現在、1月当たりの電気料は約200万円。年間で、約400万円の負担増が見込まれます。

**Q** 給食費に影響はしないか?  
**A** 現行給食費を維持していきたいと考えています。

### ブックスタート事業を開始

**Q** ブックスタートの事業内容は?  
**A** 平成24年4月以降に生まれた乳児を対象に、9月から行われる4・5カ月児健診の各会場において、赤ちゃんと保護者へ読み聞かせを行い、絵本を手渡すものです。

### 精神保健事業の充実を

**Q** 精神保健事業の具体的内容は?  
**A** こころの健康相談は年18回、こころのデイケアは年24回開催し、さらに訪問指導も実施しています。

**Q** 自殺者の増加が全国的に問題視されている。自殺者数が減少するよう、実施しているケア事業・相談事業の充実と周知徹底に努めてほしい。

### 国保税の滞納分徴収方策

**Q** 国保税予算額が前年度より減額されているが算出根拠は?

**A** 経済低迷により、収納率87%で予算計上しています。

**Q** 増え続ける滞納分の徴収方策は?

**A** 督促状や催告状を発送したり、収納対策課による戸別訪問により納付を促しています。それでも納付されない場合は、県の租税債権管理機構に移管しています。

### 子育てひろば推進事業

**Q** 何力所で開設し、内容は?

**A** 保育士による子育て支援を目的に市内の9保育園で開設しています。0歳から6歳までの子どもとその母親等を対象に、玩具等を使った遊びや子育て中の母親等の交流を図っています。

### 市管理の道路の草刈について

**Q** 市が委託して行う道路の草刈の基準は?

**A** 大半は地元住民等からの要望に応じて行っています。

**Q** 地区によって、草刈を市で委託してやってもらっているところと、地元で管理して行っているところとあり、不公平では?

**A** 地元で草刈のご協力をいただけることが前提ですが、子どもたちの通学等、通行上支障がある場合で、緊急性のある箇所については、道路管理者としてそのまま放置はできないので対応しているのが実情です。

### 公園整備の概要

**Q** 都市公園リフレッシュ工事は?

**A** 市内に7カ所ある都市公園のうち4カ所の公園について、24年度と25年度の2カ年で、遊具や、放送設備などの補修工事及びトイレ



自由に遊び、交流しながら、子育ての仲間づくりや情報交換ができる「子育てひろば」

レの修繕等を行うものです。

**Q** 大井戸湖岸公園整備工事の用地買収の内容は？

**A** 土地の面積が2万2,457㎡で、普通財産から行政財産にするため買戻しをして、土地開発基金に繰り入れるものです。

**「空の駅」整備事業の進捗状況**

**Q** (仮称)「空の駅」整備事業の今後の予定は？

**A** 実施計画ができて上がるので、駅長兼支配人が決まった段階で、中身を精査し、最終的には整合性を図って説明会を開催する予定です。

**○** 市民の理解を得て、行き違いのないように進めてもらいたい。

**道路整備**

**Q** (仮称) 栗又四ヶ線の進捗状況は？

**A** 24年度の事業は、橋梁設計、地質調査、交通量調査等及び工事、用地買収を予定しています。



上馬場地区と栗又四ヶ地区を結ぶ  
(仮称) 栗又四ヶ線事業予定地  
(上馬場地内)

**Q** 羽鳥宿張星線の進捗状況は？

**A** 24年度は用地測量・補償調査等及び橋梁の予備設計を実施する予定となっています。

**Q** 県道上吉影岩間線バイパスの岩間ICから納場地区まで一部開通しているが、今後の予定は？

**A** 県の整備区間なので、未供用の2kmの区間については、空港関連道路整備事業という形で近隣の市町と連携をとり、強く要望してまいります。

**下水道事業**

**Q** 下水道事業の水洗化率は？

**A** 1月31日現在で、小川処理分区で55・2%、美野里処理分区で93・5%、玉里処理分区で41%、

合計で75・3%となっています。

**Q** 戸別浄化槽事業は年間30基ずつの予算確保だけで足りているのか？

**A** 設置数は、21年度が30基、22年度が27基、23年度が29基となっています。今後とも計画的に進めてまいります。

**水道事業**

**Q** 4月1日から飲料水の放射性物質は厳しい規制値となるが、クリアできるのか？

**A** 毎月1回の水質検査では不検出のため、クリアな水を供給していきます。

**Q** 水道管の石綿セメント管の整備率は？

**A** 22年度末で59・43%となっています。

**コスモス畑の土壌改良**

**Q** 希望ヶ丘公園の下のコスモス畑の整備は？

**A** 23年度、24年度の2カ年で地

力回復を行い、きれいな花を咲かせたいと考えています。



「市の花」としても親しまれているコスモス。秋口、見ごろを迎えると多くの人が見込まれる(希望ヶ丘公園下)

**3月定例議会日程**

日程	会議等の主な内容	傍聴
5日	本会議 開会、施政方針、議案上程	0名
7日	本会議 一般質問	23名
8日	本会議 一般質問、議案質疑 行財政改革特別委員会	9名
9日	予算特別委員会	3名
12日	予算特別委員会	1名
13日	文教福祉常任委員会	-
14日	産業建設常任委員会	-
15日	総務常任委員会	-
16日	新市建設計画推進特別委員会 議会運営委員会 全員協議会	-
19日	本会議 委員長審査報告 採決、討論 閉会 広報特別委員会	1名

下水道の普及率・水洗化率?・・・下水道が整備され、人口の何割が利用できるのかを示すのが普及率、また、このうち宅内工事をし実際に下水道を使っている割合が水洗化率。